



保育所事業

『子どもに経験してほしいこと』

自分で行動を選択して自己実現し、社会を支えていく大切な子どもだからこそ、子ども期に経験しておいてほしいことがあります。

自分の力で行動し失敗しても、助けをかりながら立ち直す経験もその1つです。この経験は将来、自分を守る力となり、他者と共に生きる力となります。自分で考えて自ら行動する、失敗や試行錯誤を繰り返す、誰かの助けを借りられる、立て直したり立ち直ったりする、再び挑戦する、というプロセスがこの経験です。そしてそこには、見守り心を傾けてくれ、いつでも味方でいてくれる大人の存在が必要です。危険を回避するためには、危険を察知したり回避したりする技術だけでなく、自分が大切な存在であるという自分に対する肯定的な感覚も必要なのです。自分が大切な存在であるというこの感覚が子どもたちに育まれるよう、たちばな保育園は丁寧なかかわりを追及します。そして、子どもの主体的な遊びを見守り、子どもが失敗する機会を奪わないようにしています。困った時には助けを求められるように、失敗の悔しさ、もどかしさを共有し、子どもが自分を立て直していけるよう時に抱きしめ、手を貸します。

顧問 小川 晶

たちばな保育園のご案内



ぴよぴよ館 (0・1 歳児)

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-25-13
JR津田沼駅 新京成 新津田沼駅徒歩5分
開設：2012.4



きらきら館 (2～4 歳児)

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-24-10
TEL & FAX: 047-470-3745
JR津田沼駅 新京成 新津田沼駅徒歩4分
開設：2013.7



にこここ館 (5 歳児)

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-24-7
JR津田沼駅 新京成 新津田沼駅徒歩4分
開設：2018.4



運営方針

子どもの権利と視点に立った保育を実践し、地域社会や保護者と力を合わせて子どもの最善の利益を実現します。



保育・教育目標

自立的に生きる力を培うために子どもの発達を保障する環境を整えます。

- ・「遊び」と「生活」を重視し、養護と教育が一体となった保育を実践します。
- ・学びに向かう力や自分を大切にして生きる力を育てることを大切にします。



子育てに対する支援

子どもの育ちを家庭と共に支え、地域において実現するよう、すべての世代に働きかけます。



食育の3大柱

1. 「楽しく食べる」

人とのかかわり・好きな食べ物が増える

2. 「健康づくり」

元気なからだ・咀嚼能力の獲得・生活リズム

3. 「食への興味」

栽培・収穫体験・クッキング
伝統的な行事や郷土の食事
季節感、旬を取り入れた献立



安全管理

身を守る力を育てます。衛生・栄養・事故・防犯・災害時の対応などについて、発達に合わせて伝え、経験の機会を作ります。

1日の流れ

	0歳児クラス	1・2歳児クラス	3・4歳児クラス
7:00 開園	順次登園 健康観察 自由遊び	順次登園 健康観察 自由遊び	順次登園 健康観察 所持品整理 自由遊び
9:00 9:30	おやつ(12~18か月頃) あそび	おやつ あそび	朝の会 ・自然観察 ・戸外遊び ・表現活動 ・体育的活動 ・知的活動等
10:30	離乳食(5~11か月頃) 睡眠	あそび	
11:00	昼食(12~18か月頃)	昼食	
12:00	睡眠	午睡	昼食
13:00	睡眠	午睡	午睡
14:30	離乳食(7~11か月頃)	午睡	午睡
15:00	おやつ(12~18か月頃)	おやつ あそび	おやつ 帰りの会 あそび
17:00	順次降園 延長保育	順次降園 延長保育	順次降園 延長保育
19:00 閉園	降園	降園	降園

クラス編成

ぴよぴよ館			きらきら館				にこにこ館
0歳児	1歳		2歳		3歳	4歳	5歳
ことり	りす	うさぎ	にじ	そら	ほし	つき	おひさま
9人	24人		12人	12人	24人	24人	25人

永年勤続表彰者

20年勤務

望月 学 所属 長野建設株式会社 工事部

加藤 洋介 所属 長野建設株式会社 工事部

篠原 有紀子 所属 一般財団法人法人長春会 就労支援B型事業所

伊藤 由起子 所属 社会福祉法人長春会 たちばな保育園

30年勤務

井上 真砂美 所属 一般財団法人法人長春会 就労支援B型事業所



長野土地建物株式会社
長野建設株式会社
初代創業者 長野 貞春





～人を選ばれる企業へ～